

「居心地の良いまちなか」に向けた社会実験を実施



市では、本庄駅北口周辺のまちなかをそこに暮らす方だけでなく、買い物や遊びに来た方にとっても、それぞれが楽しく過ごし、居心地の良さを感じられる居場所とする取組、「ウォーカブルなまちづくり」を進めています。

このたびは銀座通りで開催されるマーケット会場において、居心地の良いまちなかに向けた社会実験を実施し、さまざまな角度から検証を行います。また、昨年11月に行った社会実験で多くの方に関心をお寄せいただいた「次世代モビリティ」の試乗も企画、未来の乗り物が体験できます。

○日 時：3月10日（日）
午前10時から午後4時

○会 場：銀座通りの一部

○検証項目

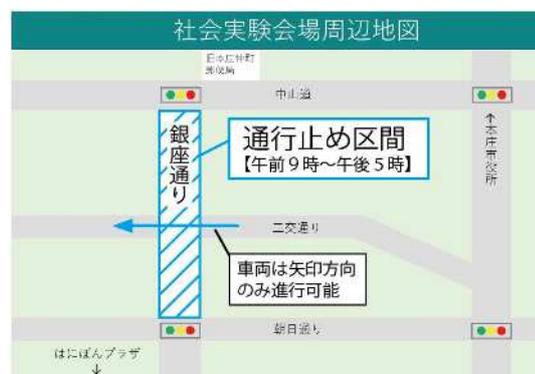
人と車が共存した道路空間のあり方、まちなかに居心地の良さを生み出す仕掛け、次世代モビリティの試走・試乗

○交通規制：午前9時から午後5時

○協 力：

【モビリティ】早稲田大学小野田研究室、公益財団法人本庄早稲田国際リサーチパーク、早稲田大学環境総合研究センター招聘研究員・カベミデザインズ 代表 庄司拓郎氏

【設営】一般社団法人ドコデモヒロバ



問合せ先

○本件記事に関すること 都市整備部 市街地整備室 担当：福島、大野

電話：0495（25）1138

○広報全般に関すること 企画財政部 広報課 担当：飯塚

電話：0495（25）1155